

# 平成21年発生死亡災害一覧表（確定）

和歌山労働局

死亡累計	署	災害発生月	事業の種類	労働者規模	事故の型	起因物	年齢層	職種	経験区分	災害発生状況
1	和歌山	2月	建築工事業	1～9人	墜落、転落	建築物、構築物	20歳代	鉄骨工	10年以上15年未満	鉄骨造の建築工事において、鉄骨に胴縁を取り付ける作業（作業位置の高さ19.6メートル）をしていたところ、当該作業位置から約12メートル下の2階の床に落下したものの。
2	田辺	3月	建築工事業	1～9人	墜落、転落	足場	20歳代	とび工	1年以上5年未満	鉄骨造建物の修繕工事において、組み立てられた足場の点検をする作業のため地上から10層目の足場板上を移動中、約17メートル下の地面に墜落したものの。
3	新宮	4月	土木工事業	1～9人	おぼれ	その他の乗り物	60歳代	管理者	40年以上	河川の護岸工事に関し、汚濁防止フェンスを設置する作業が発生したため、船舶を操縦して海側から河川に遡上しようとしたところ、河口から約200m沖合の海上にて船舶が転覆し溺れたものの。
4	和歌山	5月	清掃・と畜業	10～29人	墜落、転落	フォークリフト	60歳代	作業員	1年以上5年未満	工場出入口のシャッターボックス上部に出来た鳩の巣を確認のため、フォークリフトに挿入したパレット上に搭乗し、付近までリフトアップしてもらった。そこから、シャッターボックス側面に設置されていた被覆電線に、足をかけて覗き込もうとしたところ、電線のたるみ防止用に止めていたクリップが外れ、バランスを崩し約4m下の床上に墜落したものの
5	和歌山	5月	小売業	1～9人	交通事故（道路）	トラック	20歳代	営業	5年以上10年未満	社用車で顧客の元に商品を配達するため、国道を走行中に対向車と衝突、頭部を強打したものの
6	新宮	5月	港湾荷役業	10～29人	挟まれ、巻き込まれ	コンベア	30歳代	機械運転者	15年以上20年未満	港湾岸壁にて、ホッパーにためた木材チップをベルトコンベアを使用し岸壁に接岸した貨物船に搬送途中、木材チップが雨で湿ってホッパーの口からベルトコンベアにスムーズに落ちなかったため、長さ3mの木の棒でホッパー下部部のチップをほぐしていたところ、ベルトコンベアとホッパー下部の間に挟まれたものの
7	御坊	6月	土木工事業	10～29人	挟まれ、巻き込まれ	トラクターショベル	50歳代	作業員	10年以上15年未満	被災者が系列会社の砕石場内にある産廃施設で、コンクリートと金網の分別作業を行っていたところ、砕石を運搬してきた採石場のトラクターショベルにひかれたものの
8	橋本	7月	土木工事業	1～9人	墜落、転落	開口部	20歳代	作業員	6ヶ月未満	建設中のコンクリート製調整槽上部の開口部（1.5m×2m）に取り付けてあった木製の雨よけ覆い（重量約70kg）を、作業開始直後に同僚と2人で取り外そうとしたところ、被災者が開口部から約7m下のコンクリート床上に墜落したものの。
9	新宮	8月	旅館業	100～200人	墜落、転落	階段、棧橋	40歳代	営繕係	25年以上30年未満	夜勤にて使用電力量を監視していた被災労働者が、勤務している建物の非常階段側の地面で倒れているのを発見されたものの。
10	橋本	9月	林業	1～9人	飛来・落下	その他の用具	30歳代	作業員	10年以上15年未満	伐木集材作業において、造材後の切れ端を機械集材装置を用いて土場から山へ返すためモッコに入れ、上空30mまで巻き上げたところ、モッコの一部がフックから外れ中の材が多数落下。盤台で跳ねた材の1つが約10m離れた盤台の下に避難していた被災者の頭部に当たったものの。
11	田辺	10月	小売業	1～9人	交通事故（道路）	バイク	50歳代	新聞配達員	5年以上10年未満	バイクで新聞配達のため町道を走行中、法面から町道をふさぐように倒れていた倒木に激突したものの。